

東京防衛施設広報

東京防衛施設局

総務部広報官編集発行

さいたま市中央区新都心2-1

電話：048-600-1804

<http://www.dfaa.go.jp/tokyo/index.htm>



目次

新規採用者紹介	(2)
各部業務紹介	(2)
事務所・出張所だより	(5)
首長さん語る	(6)
職員計報	(7)
人事異動	(8)

写真は、館林市にある県立つつじが岡公園の風景です。

例年4月中旬から5月中旬にかけて園内一帯のつつじがいつせいに咲き誇り「館林つつじ祭り」が催されます。

園内には樹齢800年を越えるヤマツツジをはじめ50余品種、1万株ものつつじが植栽され、祭り期間中はまさに美の競演といった趣です。

国内各地につつじの名所は数多くありますが、県立つつじが岡公園は、江戸時代から続く手厚い育成管理のおかげで世界に誇るつつじの名園として多くの人に親しまれています。

新規採用者紹介

平成17年度採用者

(平成17年11月1日付け)

熊谷直樹
建・建築課

平成18年度新規採用者

(平成18年4月1日付け)

高橋淳一
建・建築課坂本裕策
建・土木課井出強建
建・設備課

各部業務紹介

平成18年度当局初任者研修
の開催

東京防衛施設局の初任者研修が、本年4月1日付け防衛庁Ⅲ種試験新規採用者2名を対象として、4月10日から4月12日までの3日間にわたって実施されました。

初日は、主に当局の業務内容を中心に講義を実施し、2日目は、国家公務員としての基礎を身につけるため、公務員制度の概要や公務員倫理を、また最終日は、メンタルヘルスやセクシャルハラスメントなどの講義を行い、最後は先輩との意見交換で今後の防衛施設庁職員としての自覚を養い、無事閉校式を迎えました。

(総務課)

航空事故等連絡会議を開催

平成18年3月9日さいたま新都心合同庁舎2号館共用大研修室に於いて『第25回米軍及び自衛隊飛行場周辺航空事故等連絡会議』が開催されました。

この会議は、横田飛行場、立川飛行場、入間飛行場及び厚木飛行場の東京都の区域において、米軍又は自衛隊の航空事故及び航空事

故に伴う災害が発生した場合の連絡調整体制を整備し、総合的な応急対策の実施を目的に昭和56年に発足しました。

以来、事故発生時に迅速な初動対処、的確且つ円滑な救助活動に繋がる対応をするため、担当者相互の直接交流を図り、災害時の通報伝達経路や救助活動における任務、役割分担等を再確認し関係機関との意志の疎通を図り、万が一の場合に備えるため毎年定例で開催されています。



今年は、在日米軍(横田、厚木)、自衛隊(立川、入間、厚木)を始め東京都、警視庁、東京消防庁及び東京都下の関係市町28機関66名が出席しました。

連絡会議は、主催者を代表して中川事業部長から「今年度(平成17年度)は当局管内において、いわゆる航空機事故は発生しておりませんが、昨年度(平成16年度)は航空機からの部品等の落下、ヘリコプターの予防着陸などが立て続けに発生し、マスコミ等でも大きく報道されたところでもあります。予防着陸はあくまでも危険回避のための予防措置と理解しておりますが、本質的に飛行することは危険と隣り合わせですので、常日頃の安全対策の充実及び飛行前・飛行後の整備点検が重要であります。米軍及び自衛隊の関係者には、万全なる安全飛行を心掛けておられると承知しておりますが、今後もお一層の努力をお願いするものであります。

万が一事故が発生した場合は、現場はもとより周辺に至るまで混乱するかと思います。そのような状況下で、我々には、初動時の任務、役割分担に応じて、それぞれの各関係機関が迅速かつ正確に対処する事が要求されます。そのためには、本日ご出席頂きました皆様を始め、多数の方のご協力とご支援を頂けなければなりません。対応方宜しく願います。

続いて横田基地広報部長ウエストオーバー大尉の挨拶、その後議事に入り、初めに杉浦業務課長が

ら連絡会議の設立経緯について、また、昨年4月の日米合同委員会において「日本国内における合衆国軍隊の使用する施設・区域外での合衆国軍用機事故に関するガイドライン」が合意されたことの説明があり、最後に今後の連絡会議の活性化について、各関係機関から意見を聴取し、本会議の活性化を図りたい旨の話があった。続いて横田基地第374空輸航空団広報部からパワーポイントにより「横田基地における基地対策及び基地の広報活動等について」の講話が行われました。

その後、参加者は場所を変えて意見交換会を行い、本会議の目的である事故発生時の相互連絡・調整体制の整備の在り方更に、航空事故等に係る危機管理の重要性と本会議の持つ意義の再認識及び参加者相互の理解を深め全日程を終了しました。

(業務課)

補助施設の落成式等

① 羽村市生涯学習センター

ゆとろぎ

当該施設は羽村市が横田飛行場周辺民生安定施設整備事業（防音助成）による公民館と特別集会施設の複合施設として幅広い学習、文化活動と人材育成のため建設したものです。

当施設では音楽から舞台芸術ま



で多様な催し物が開催される大、小ホールや文化活動の利用を目的とした会議、講座、学習室などが設けられており、平成18年3月25日に落成式が行われました。

施設の規模は延床面積約9,600㎡、鉄骨鉄筋コンクリート造地下1階地上5階建てであり、実施設計は平成10年度に行い、工事を平成15年度～平成17年度にかけて施工しました。総事業費は約50億円であり、当庁はこのうち約6億2千万円の補助金を交付しています。

② 宇都宮市横川地区市民センター

当該施設は宇都宮市が宇都宮飛行場周辺民生安定施設整備事業（防音助成）による学習等供用施設

と地区市民センターの複合施設として建設したものです。



当施設は、地域の皆さんの幅広いふれあいの場、学習活動、まちづくり活動の拠点として、また、地域の身近な総合サービス機関として、窓口サービス業務や地域のまちづくり支援業務及び生涯学習業務を一体的、総合的に展開することを目的とした各室を設けており、平成18年3月25日に落成式が行われました。

なお、実施設計を平成16年度に行い、工事を平成16年度～平成17年度にかけて実施し、規模は鉄筋コンクリート造2階建て、延床面積約1,500㎡、総事業費約5億4千万円であり、当庁はこのうち

約8千万円の補助金を交付しています。

(施設対策第二課)

平成18年度公共工事の発注見通し

「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」に基づき、平成18年度当初の建設工事に係る発注見通しは、176件（建設部関係152件、施設部関係24件）です。

当該発注見通しについては、当局の情報公開閲覧窓口において、4月28日に公表したところであり

ます。なお、当該閲覧事項は、行政サービスの一層の充実を図るため、インターネットを活用し、東京防衛施設局ホームページに掲載しています。

(アドレス) <http://www.dfaa.go.jp/tokyo/kensetsu/tokyo/index.htm>

平成18年度の一般競争入札・公募型指名競争入札の工事件名・場所・期間・種別・工事概要・入札等時期は次のとおりです。

【一般競争入札】

◎三宿(18)病院(V工区)新設
建築工事・三宿駐屯地・16ヶ月・建築一式工事・SRC造地上10階、地下3階建約68,0

0.0㎡・第2四半期

◎三宿(18) 病院新設衛生工事・三宿駐屯地・10ヶ月・管工事・附帯衛生設備工事一式・第2四半期

◎館山(18) 護岸整備工事・館山航空基地・7ヶ月・土木一式工事・護岸整備工事一式・第2四半期

◎父島(18) 護岸等整備工事・父島分遣隊・7ヶ月・土木一式工事・護岸等整備工事一式・第2四半期

◎防医大(18) 病棟増設建築工事・防衛医科大学校・28ヶ月・建築一式工事・RC造地上9階、地下2階建約19,000㎡・第2四半期

◎市ヶ谷(18) 庁舎新設土木その他工事・市ヶ谷駐屯地・16ヶ月・土木一式工事・擁壁、舗装、給排水、環境整備工事等一式・第2四半期

◎埼玉地区(18) アスベスト対策工事・防衛医科大学校・8ヶ月・建築一式工事・アスベスト除去(建築・機械・電気)工事一式・第2四半期

◎朝霞(18) 管理棟新設等建築総合工事・朝霞駐屯地・10ヶ月・建築一式工事・管理棟RC造平屋建約750㎡(建築、土木、電気、機械、通信)工事一式・第3四半期

◎三宿(18) 病院新設土木工事・

三宿駐屯地・18ヶ月・土木一式工事・土木工事一式・第3四半期

◎硫黄島(18) 局舎新設等建築総合工事・硫黄島通信所・20ヶ月・建築一式工事・局舎新設RC造平屋建約90㎡等(建築、土木、電気、機械、通信)工事一式・第3四半期

◎百里(18) 燃料配管撤去工事・百里基地・16ヶ月・管工事・解体工事一式・第3四半期

◎宇都宮(18) 第3宿舎新設建築総合工事・栃木県宇都宮市・13ヶ月・建築一式工事・RC造5階建約2,400㎡(建築、電気、機械、通信、土木)工事一式・第3四半期

◎相馬原(18) 箕郷宿舎新設建築総合工事・群馬県高崎市・13ヶ月・建築一式工事・RC造4階建約1,400㎡(建築、電気、機械、通信、土木)工事一式・第3四半期

◎下志津(18) 若松特借宿舎改修建築総合工事・千葉県千葉市若葉区・10ヶ月・建築一式工事・内外装改修工事一式・第3四半期

◎市ヶ谷(18) 千石特借宿舎改修等建築総合工事・東京都文京区・10ヶ月・建築一式工事・内外装改修工事一式・第3四半期

◎下総(18) 燃料施設土木総合工事・下総航空基地・20ヶ月・土

木一式工事・燃料施設(土木、建築、電気、機械、通信)工事一式・第4四半期

◎百里(18) 整備場新設建築総合工事・百里基地・19ヶ月・建築一式工事・S造平屋建(一部RC造2階建)約1,400㎡(建築、土木、電気、機械、通信)工事一式・第4四半期

◎空自木更津(18) 倉庫新設建築総合工事・木更津基地・17ヶ月・建築一式工事・RC造平屋建約720㎡(建築、電気、機械、通信、土木)工事一式・第4四半期

◎三宿(18) 東山宿舎新設建築総合工事・東京都世田谷区・24ヶ月・建築一式工事・RC造9階建約12,700㎡(建築、電気、機械、通信、土木)工事一式・第4四半期

【公募型指名競争入札】

◎三宿(18) 特高受電設備新設工事・三宿駐屯地・10ヶ月・電気工事・受電附帯設備工事一式・第2四半期

◎霞ヶ浦(18) 整備場等舗装工事・霞ヶ浦駐屯地・12ヶ月・舗装工事・附帯コンクリート舗装工事一式・第2四半期

◎陸自木更津(18) 整備場舗装工事・木更津駐屯地・18ヶ月・舗装工事・附帯コンクリート舗装工事一式・第2四半期

◎佐渡(18) 構内線路等整備工事・佐渡分屯基地・16ヶ月・電気通信工事・通信工事一式等・第2四半期

◎市ヶ谷(18) 庁舎新設建築工事・市ヶ谷駐屯地・14ヶ月・建築一式工事・SRC造地上2階、地下4階建約26,000㎡・第2四半期

◎市ヶ谷(18) 庁舎新設電気工事・市ヶ谷駐屯地・16ヶ月・電気工事・電力監視装置、構内外線工事一式・第2四半期

◎市ヶ谷(18) 連絡通路新設土木その他工事・市ヶ谷駐屯地・16ヶ月・土木一式工事・地下連絡通路、共同溝工事一式・第2四半期

◎吉井(18) 貯蔵庫新設等通信総合工事・吉井分屯地・17ヶ月・電気通信工事・附帯(通信、建築、電気、機械)工事一式・第3四半期

◎松戸(18) 整備場新設建築総合工事・松戸駐屯地・14ヶ月・建築一式工事・整備場RC造平屋建(一部S造平屋建)約690㎡(建築、土木、電気、機械、通信)工事一式・第3四半期

◎朝霞(18) 庁舎新設等建築総合工事・朝霞駐屯地・14ヶ月・建築一式工事・庁舎RC造3階建約1,800㎡(建築、土木、電気、機械、通信)工事一式・第3四半期

- ◎陸自木更津(18) 燃料施設新設
土木総合工事・木更津駐屯地・
18ヶ月・土木一式工事・燃料施
設(土木、建築、電気、機械、
通信) 工事一式・第3四半期
- ◎佐渡(18) 管理棟新設建築総合
工事・佐渡分屯基地・13ヶ月・
建築一式工事・RC造平屋建約
380㎡(建築、電気、機械、
通信、土木) 工事一式・第3四
半期
- ◎大井(18) 局舎増設等建築総合
工事・大井通信所・14ヶ月・建
築一式工事・RC造平屋建約7
00㎡(建築、電気、機械、通
信、土木) 工事一式・第3四半
期
- ◎硫黄島(18) 保管庫新設等土木
総合工事・硫黄島通信所・14ヶ
月・土木一式工事・保管庫RC
造平屋建約40㎡等(土木、建築、
電気、機械、通信) 工事一式・
第4四半期
- ◎新潟(18) 燃料施設整備土木総
合工事・新潟分屯基地・13ヶ
月・土木一式工事・燃料施設
(土木、建築、電気、機械、通信)
工事一式・第4四半期
- ◎入間(18) 駐機場舗装工事・入
間基地・27ヶ月・舗装工事・コ
ンクリート舗装工事一式・第4
四半期
- ◎技本目黒(18) 研究センター新
設建築総合工事・第1研究所・
22ヶ月・建築一式工事・RC造

2階建約1,100㎡(建築、
土木、電気、機械、通信) 工事
一式・第4四半期
(建設企画課)

事務所・出張所だより

「水戸防衛施設事務所」

竜神大吊橋・竜神峡

皆さん、今年のゴールデンウィークは、いかがお過ごしでしたか？水戸事務所管内では夏日の晴天が続き、絶好の行楽ウィークとなりました。

当事務所が所在する水戸市から車で50分ほど北方へ走らせると、常陸太田市(旧水府村：常陸秋そぼと凍みこんにやくが特産品)に竜神大吊橋と竜神峡があります。

竜神大吊橋は、全長375mで歩行者専用吊橋として日本一を誇り、橋から眼下100mには、竜神峡より清らかな水が注ぎ込む竜神ダムがあり、また、橋の途中には強化硝子張りの床が数カ所あり、ちよつとしたスリルが味わえます。そして1年を通して四季折々の景観が楽しめる事ができ、子供の目を挟んだこの時期は、駐車場から大吊橋に沿って、子供への思いが込められ県内外から送られた鯉のぼりが約千匹群泳します。子供達は



優雅に泳ぐ鯉のぼりを見て歓声を上げていました。

竜神峡(竜神川)は山田川の支流で、兩岸が安山岩質集塊岩の浸食作用によってできた断崖絶壁が続くV字形の美しい峡谷です。関

東の耶馬溪とも言われ、黒部峡谷にも似ているとも言われているそうです。この峡谷の奥に位置する「亀ヶ淵」は、古い滝壺が浸食により変形し、岩に穴が開いたようになっています。汗ばむ陽気の中、澄んだ水を湛えるその淵に思わず飛び込みたい気分になりました。この一帯は奥久慈県立自然公園になっており、軽い散策路やハードなトレッキングコースが整備されています。

今回は散策で終わりましたが、次回は健康作りでトレッキングコースに挑戦してみたいと思います。皆さんも、近くにお越しの際には訪ねてみてはいかがでしょうか？

「前橋防衛施設事務所」

館林つつじが岡公園

表紙を飾らせていただいた県立つつじが岡公園一帯は、古くから多くのつつじ類が自生していました。館林城の歴代城主はつつじの保護に努めるとともに、各地からつつじを移植させ、つつじの名園としての基礎を築き上げました。

つつじが岡公園は明治維新後、一時民間に払い下げられ荒廃しましたが、歴代郡長と地元協力のより復興が進み、篤志家からの寄付もあつて、公園の規模と植栽品種はさらに充実したものとなりま

した。昭和9年には名勝地として、また、名木として指定の価値があるとの賞賛を得て「躑躅ヶ岡」の名称のもとに、国の名勝に指定されました。

また、昭和39年には皇太子明仁親王と御妃正田美智子さまとの御結婚を祝し、御妃美智子さまとゆかりの深い館林市からツツジの紅白古木が献上されました。平成2年には「国際花と緑の博覧会」に出品した古木ツツジが最高の「名誉賞」に輝き、世界の人々から賞賛を受けました。近年の話題では館林市出身の宇宙飛行士向井千秋さんと一緒に宇宙を旅したツツジが大きな夢を秘めて順調に成長しています。



花のシーズンは大変な人出ですが日本一のツツジの名園、一見の価値があります。分福茶釜で有名な茂林寺の狸も皆様のお越しをお待ちしています。

「千葉防衛施設事務所」

千葉のローカル線

東京駅から総武線の快速電車です約80分、房総半島中央部に位置する港町、木更津に着きます。

ここから、房総丘陵の山間に向かって、上総亀山まで通じているJR久留里線があります。

久留里というからにはクルリと回ってもよさそうなのに、行き止まり単線ディーゼル路線となつています。単線であることから、いまもってタブレット閉塞式が現役で活躍している非常に貴重な路線です。これはかつて非電化ローカル線や長大非電化線区などで多く見られた非自動の閉塞方式のことで、国鉄末期のCTC（列車集中制御装置）化や赤字路線廃止の中、現在ではほとんど見られなくなっています。

このタブレットという真鍮の円盤は、一つの駅間に同時に一個しか出ないようになっていて、これを持つていない列車だけが走行でき、持つていない場合は走れないので衝突しないというわけです。

二両編成のディーゼルカーが距離約32kmを60分程で走ります。

木更津駅を出ると、車窓の風景は郊外住宅地から田園へと移り変わり次々と個性にあふれた駅が登場するのでローカル鉄道マニアに

はこたえられない風景が続きます。ほとんど無人駅なのですが、有人時代の古い駅舎もあれば、引退した客車を駅舎にしたものの、意外に新しい山小屋風なものなど、ひとつひとつがいわくありげに建っています。

約40分で久留里駅に着きます。久留里は、かつて久留里藩三万石の城下町で、水脈に恵まれて「水の町」ともよばれています。町の中には井戸が整備され、観光客にも解放されています。この井戸は「上総掘り」とよばれる掘り抜き井戸で、清酒の醸造にも最適と言われています。

久留里駅からは、これまでの田園風景が一変し、線路は右に左に曲がりながら山間部を通って20分で終着駅の上総亀山駅に到着します。

終着駅もまた時代に取り残されているような風景です。駅に停車している車両まで、ひとときの休息を寛いでいるようにみえ、ここだけ時間が止まったような別空間のようです。

どこかに旅にでたくなったなら、久留里線に乗ってみてはいかがでしょう。首都圏にもこんな田舎もあるのかと驚き、乗り過ごしたら帰れないかもしれないというスリルもあるので、想い出に残る旅になることうけあいです。

首長さん語る

栃木県宇都宮市長

佐藤栄一氏



一 宇都宮市の概要

宇都宮市は、明治29年に市制を施行し、近年では、高速交通網の整備や内陸最大級の清原工業団地をはじめとした工業団地の形成、また、恵まれた自然環境などを背景に、商・工・農のバランスのとれた北関東最大の都市へと成長しました。

そして本年、市制百十周年という節目の年を迎え、これを市民の皆さんとともに祝い、これからのまちづくりを進める契機とするため、「元氣なまちにはワケがある！

本市には、大谷石の産地で有名な大谷地区をはじめ、名所・旧跡が多数存在し、さらに、今ではすっかり



ときめきいっぱい宇都宮」をメインテーマに、数々の記念事業を展開するとともに、本市が魅力と活気にあふれ、将来にわたって発展していくことができるよう、本年を『人間力・都市力』向上元年』と位置付けました。

「家族」や「友達・隣人」、そして「地域」などとのきずなを深め、「ひと」や「もの」を大切にする心を持ち、力強く生きていくための「人間力」を高めるとともに、本市の玄関口としての「J R宇都宮駅東口地区」の整備、まちの顔としての「パンバ地区」における再開発事業の展開など、都市としての風格や賑わい、美しさ、楽しさなどを総合した「都市力」を高め、全国に「宇都宮の底力」をアピールしていきたいと考えております。

二 防衛施設との関わり

お馴染みとなった餃子に加え、カクテル、ジャズなど、魅力がいっぱいあるまちです。そして本市を訪れる多くのお客様に、本市の魅力を存分に堪能いただけるよう、「おもてなし日本一」のまち宇都宮」を目指す官民一体となった取り組みなども進めているところです。皆さんのお越しを心からお待ちしております。

現在、本市には、陸上自衛隊宇都宮駐屯地と陸上自衛隊北宇都宮駐屯地があります。

宇都宮駐屯地は、昭和25年に開設され、平成13年には新たに地対艦ミサイル連隊が創設されました。

また、北宇都宮駐屯地は、昭和19年に宇都宮飛行場として開設後、同32年に航空自衛隊、同38年に海上自衛隊、同48年に宇都宮分校の開設に伴い北宇都宮駐屯地として発足、現在に至っております。

これらの駐屯地では、春の創立記念行事、市内最大級の夏の盆踊り大会、秋の合同体育大会、施設や航空機の見学など地域との交流も積極的になされており、多くの市民に親しまれております。

さらに、本市が毎年実施している防災訓練にも積極的に参加・協力をいただき、市民の防災意識の向上に大きく貢献されるなど、地

域防災体制の強化にかかせない存在となっております。



三 防衛施設周辺対策事業

本市では、防衛施設が市街地にあることから、その周辺における市民の生活への影響を緩和し、生活安定及び福祉向上を図るため、学校施設の整備や道路の改良など、数多くの事業を行ってまいりました。

平成17年には、補助を活用し、横川地区と陽南地区に学習等供用施設を建設したところであり、周辺住民の生活環境の向上を図ることができたと考えております。

今後も、防衛施設庁の支援をいただきながら、生活環境等の整備

を積極的に推進してまいります。



四 プロフィール

明治大学法学部法律学科卒業。これまで、社団法人日本青年会議所副会頭、宇都宮商工会議所青年部会長等を歴任。北関東観光開発株式会社代表取締役を経て、平成16年11月の市長選で初当選。現在一期目。(44歳)

○ 職員計報

当局建設部設備課設備第四係長 今野 義宏氏は、4月4日38歳の若さで永眠されました。謹んで、ご冥福をお祈りいたします。

人 事 異 動

人 事 発 令	氏 名	前 職
(平成18年 3 月23日付け) (転入等) 東京局施設部施設企画課施設連絡官 東京局建設部建設企画課施設連絡官 東京局建設部通信課施設連絡官	佐々木 正 仁 鈴木 圭 栗 崎 浩 俊	陸上自衛隊第13旅団司令部 陸上自衛隊第1 施設団本部 東京局建設部通信課
(転出) 陸上自衛隊中央輸送業務隊 陸上自衛隊関東補給処古河支処 横浜局建設部設備課施設連絡官	外屋敷 孝 好 山口 周 治 山中 亨	東京局施設部施設企画課施設連絡官 東京局建設部建設企画課施設連絡官 東京局建設部通信課施設連絡官
(平成18年 3 月31日付け) 退職 退職	山 下 彦三郎 柴 垣 富士雄	東京局施設部施設企画課課付係長 東京局事業部施設対策第二課防音第六係長
(平成18年 4 月 1 日付け) (転入等) 東京局施設部施設調整官 東京局建設部建設調整官 東京局総務部労務対策官 東京局総務部訟務官 東京局事業部施設対策計画課長 東京局事業部施設対策第三課長 東京局施設部施設企画課課長補佐 (総務、予算統計担当) 東京局施設部施設企画課課長補佐 (企画担当) 東京局施設部施設企画課基地対策室基地対策調査専門官 東京局施設部施設企画課基地対策室基地対策調査専門官 東京局施設部施設企画課訟務専門官 東京局施設部施設取得課課長補佐 (賃借契約第5・第6担当) 東京局建設部建設企画課工事調整専門官 東京局建設部設備課課長補佐 (設備第6・第7担当) 東京局総務部総務課文書係長 東京局総務部会計課出納係長 東京局施設部施設企画課予算統計係長 東京局施設部施設企画課連絡調整第二係長 東京局施設部施設企画課課付係長 東京局施設部施設管理課提供管理第一係長 東京局施設部施設管理課行政財産管理第六係長 東京局施設部施設取得課賃借契約第一係長 東京局施設部施設取得課賃借契約第四係長 東京局事業部業務課業務第一係長 東京局事業部施設対策第一課施設対策第一係長 東京局事業部施設対策第二課防音第六係長 東京局事業部施設対策第三課住宅防音第三係長 東京局事業部施設対策第三課住宅防音第八係長 東京局建設部建設企画課契約管理室契約第二係長 東京局建設部土木課土木第五係長 東京局建設部設備課設備第四係長 東京局建設部設備課設備第六係長 千葉防衛施設事務所業務課業務第一係長 横田防衛施設事務所労務対策係長 小笠原出張所施設係長	平 井 啓 友 永 井 正 一 大 倉 健 一 見 砂 司 廣 瀬 幸 徳 高 橋 建 一郎 正 伊 藤 康 二 石 田 保 男 後 藤 泰 成 川 元 聡 清 水 一 八 岸 下 和 義 大 森 広 幸 皆 川 さゆり 立 崎 順 子 富 山 博 充 木 村 泰 之 林 弘 子 蓮 池 陽 子 齋 藤 充 史 山 口 健 二 晴 山 敬 透 阿 部 尚 平 齋 藤 宏 牛 窪 弥 栄 高 地 彰 高 木 邊 由美子 渡 小 林 巧 小 今 野 義 宏 定 村 修 義 佐 藤 由紀子 守 屋 真紀子 荒 木 啓 志	広島局建設部長 横浜局施設部施設調整官 独法駐留軍等労働者労務管理機構横田支部管理課長 東京局総務部労務対策官 独法駐留軍等労働者労務管理機構座間支部副支部長 東京局総務部訟務官 東京局施設部施設企画課課長補佐 (総務、統計担当) 東京局施設部施設企画課課長補佐 (企画、予算担当) 横浜局施設部施設管理課課長補佐 (国有財産調査担当) 防衛施設庁施設部施設企画課調査専門官 防衛施設庁業務部業務課調査第一係長 航空自衛隊第7 航空団司令部 防衛大学校総務部施設課工務第一係長 札幌局建設部建設企画課工事調整専門官 千葉防衛施設事務所業務課業務第一係長 東京局総務部総務課文書係長 東京局施設部施設企画課予算係長 那覇局施設部施設企画課連絡調整室連絡調整第四係長 東京局施設部施設企画課連絡調整第二係長 東京局施設部施設企画課統計係長 独法駐留軍等労働者労務管理機構本部 東京局施設部施設取得課賃借契約第四係長 防衛施設庁 横田防衛施設事務所労務対策係長 防衛施設庁 東京局施設部施設管理課提供管理第一係長 東京局施設部施設管理課行政財産管理第六係長 東京局事業部施設対策第三課住宅防音第三係長 東京局総務部会計課出納係長 名古屋防衛施設支局建設企画課契約審査係長 東京局建設部設備課設備第六係長 仙台局 独法駐留軍等労働者労務管理機構横田支部給与課給与第一係長 東京局 海上自衛隊航空補給処
(転出) 広島局建設部長 防衛施設庁建設部建設企画課計画調整第一係長 防衛施設庁業務部業務企画課業務調査専門官 防衛施設庁業務部業務課調達協力室調達協力第三係長 札幌局施設部施設管理課長 札幌局建設部建設企画課工事調整専門官 仙台局施設部施設対策第二課住宅防音第三係長 仙台局施設部施設補償課漁業補償第二係長 仙台局建設部設備課設備第三係長 広島局建設部建築課建築第二係長 那覇局建設部建設企画課契約管理室契約審査第一係長	早 田 清 澤 村 貴 之 泉 秀 雄 木 皿 講 平 橋 本 多来夫 田 中 雅 人 高 橋 哲 也 佐久間 利 彦 久 浦 信 藤 原 靖 晃 松 田 知 子	東京局建設部建設調整官 東京局建設部土木課土木第五係長 東京局施設部施設企画課訟務専門官 東京局事業部業務課業務第一係長 東京局事業部施設対策第三課長 東京局建設部建設企画課工事調整専門官 東京局事業部施設対策第三課住宅防音第八係長 東京局施設部施設取得課賃借契約第一係長 東京局建設部設備課設備第四係長 東京局 東京局
防衛庁官房施設課工務室部員 海上幕僚監部防衛部施設課管轄班施設専門官 海上自衛隊艦船補給処保管部保管課資材管理班長 航空自衛隊補給本部情報処理部計画管理課資料班長 独法駐留軍等労働者労務管理機構座間支部副支部長 独法駐留軍等労働者労務管理機構横田支部管理第二係長	武 隈 正 儀 夏 迫 辰 美 西屋敷 久 陰 石 井 松 誠 井 瀬 知 春 稲 見	東京局建設部設備課課長補佐 (設備第6・第7担当) 東京局施設部施設取得課課長補佐 (賃借契約第5・第6担当) 小笠原出張所施設係長 東京局施設部施設企画課基地対策室基地対策調査専門官 東京局事業部施設対策計画課長 東京局建設部建設企画課契約管理室契約第二係長